

Conferencing News & Analysis-- Independent & Unbiased Perspective Since December, 1999

電話会議・テレビ会議・Web 会議専門ニュースレター 展示会レポート 2004 年 8 月

創刊 1999 年 12 月 8 日 発行/編集: 橋本啓介 [k@cna.jp](mailto:k@cna.jp) Copyright 2004 Kay Office All rights reserved.

## 展示会レポート



### Bangkok International ICT Expo 2004

日時: 2004 年 8 月 4 日 - 8 月 8 日

会場: タイ・バンコク IMPACT CONVENTION CENTER

主催: Reed Tradex Company Limited

<http://www.reedtradex.co.th/bangkokictexpo/>

バンコクは昨年1月インドに取材に行った際に経由地として数時間寄ったが今回初めて訪問した。タイでは情報化社会、知識社会を目指してICT化 (Information and Communication Technology)を進めるべく今年初めて、ICT Expo をタイ政府バックアップのもと Reed Tradex Company 社が開催した。同社は国内外で展示会ビジネスを手がける会社。来年も同時期頃に開催予定とのこと。

### ICT Expo 展示とカンファレンス、タイのテレビ会議、電話会議状況は？

ICT Expo は、内容的には展示会と並行して ITC 関連の、エンドユーザー向けのカンファレンスが開催。展示会には特に製品としては目新しいものはなかったが、タイでのテレビ会議、電話会議の導入状況、ISDN 対IPの割合、市場規模などについて出展社に取材した。

まず、カンファレンスでは、テレビ会議関係では、ラドビジョンがテレビ会議関係のセッションを行っていた。内容的に

は技術やソリューションを紹介する内容だった。30名ほどの聴講者がいたが、講演者がテレビ会議の社内での利用について質問したところ、1名のみの手挙でタイではテレビ会議はこれからという感じ。また、シスコはIPコミュニケーションなどについての講演を行い、IPコミュニケーションをいかに効果的に活用できるかという観点から、シスコ社員が社内でのどのようにIP電話やテレビ会議を使っているかという説明もあった。たとえば、IPフォンの電話番号のポータビリティ性や頻繁なテレビ会議利用など。

それ以外のセッションでは、VoIP、ブロードバンド関連なども行われ最新の技術などについて講演が行われ、ちなみに、VoIP関連では、NEC日本からの講演者で日本のブロードバンド状況を含めたVoIPの課題などについて発表し日本の状況に熱心に質問をする聴講者もいた。

### タイのブロードバンド、価格が普及へのネック

また、タイのブロードバンド状況については、TOT(日本のNTTに相当する)が主にサービスを提供しているが、4万加入程度。今後ブロードバンドの普及が課題。ある講演者は、現在ではブロードバンドの利用料金が高いため、たとえば1000パーツ(約2650円)程度まで下がってくると普及に弾みがつくのではないかと意見があった。

### 展示会 タイのテレビ会議、電話会議販売会社出展

展示会では、メーカー出展はソニーと中国のHuawei以外はなかったが、その他ではタイの販売会社の出展がほとんど。ポリコム、タンバーク、VCON、アエスラ、ラドビジョン、クリアワンなどのテレビ会議システムや電話会議システムについては、タイの販売会社を通して展示されていた。ウェブ会議系は、Mahidol大学の展示のみのようだった。欧米系ウェブ会議の大手は出展していなかった。

シスコのブースでは今年発売になったVT Advantageとタ

ンバーグ社の TANBERG1000 テレビ会議システムとの連動などのデモが行われていた。また、シーメンス・富士通共同ブースでは、インターネットやメール、IPテレビ電話などができるセフトップボックス、家庭向けソリューションを展示していたが、シーメンスタイ シニアテクニカルエンジニア Teerayut Leewiboolsilp 氏によると、この製品は基本的にヨーロッパ向けに開発されたものであるため日本市場への投入はないようだ。

チャイナテレコムでは、PC 向けの無料の H.323 テレビ会議ソフトウェアと、Huawei との IP テレビ会議ソリューションの展示を行っていた。H.323ソフトウェアは、無料でチャイナテレコムの指定するホームページからダウンロードできるが、IP テレビ電話サービスを利用することが前提となる。

またチャイナテレコムは、Huawei との関係を強化しており、Huawei のテレビ会議システム ViewPoint シリーズを統合させた IP テレビ会議ソリューションを提供している。

同社のマーケット担当課長代理の李氏によると、中国でのテレビ会議における IP 化はほぼ 100%と見ていいと言っていた。

### タイのテレビ会議市場は、200～300 台程度、電話会議は数千台程度

タイのテレビ会議市場、電話会議市場は、各ブースに回って各社に聞いたが、どのブースからも異口同音に市場データが正式にまとめられていないためよくわからないという返事が返ってきた。

しかし、各社から聞いた大体の値から平均すると、年間タイでは、テレビ会議端末は、約 200 台から 300 台程度、電話会議端末は、2000 台程度販売されていると推計される。

ある販社の社長の話だと、金額的には、テレビ会議端末、電話会議端末、MCU など総計でタイ市場は、400 万 USD (約 4 億 3900 万円) 程度と予想する。

タイでの主なユーザーだが、政府機関を中心に、大学などの文教関係、企業では、銀行、メーカーや石油関係などの大手国際企業、外資系など。タイの国内一般企業への導

入はこれからという感じのようだ。

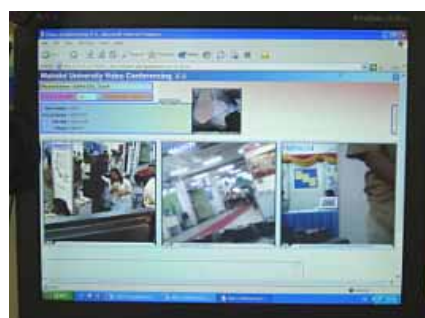
タイでは、ある出展社の担当者から聞いた話だと、昨年タクシン首相がテレビ会議を推奨し、タイ政府内に導入されたという。タイ国内各県に設置したりして会議などに利用されている。やはり1回だけの会議のために往復宿泊を含め数日をかけて各県からバンコクに出張するのは、やはり時間的にもコスト的にも無駄という考え方が浸透している。

### ISDNはテレビ会議利用の7割、今後IP化は進む

タイではブロードバンド環境がこれからというもあり、ISDN でのテレビ会議利用が主流のようだ。ISDN でのテレビ会議利用は、各社へのインタビューを通して聞いたが、どこも7割程度と言っていた。IP は3割と説明するところもあったが、1割程度ではないかということもあった。その1割程度というところ(販売会社)は、ISDN7割、IP が1割、V.35 が2割と言っていた。ただこの出展企業も IP 化への流れは必須と見ている。

### Mahidol 大学 大学内ウェブ会議システム開発

タイの総合大学である Mahidol 大学では、教授と学生とで、Flash ベースのウェブ会議システムを開発した。同校のブースでは、ウェブ会議システム(写真下)など同大学で開発したシステムなどが展示されていたが、販売目的もとに開発した



のではなく、あくまで大学内で使うことを前提に開発したという。大学内には、4キャンパスありキャンパス間でのオンラインミーティングや、講義などに活用するという。また、Flash ベースで開発したので、半年間で開発できたそうだ。ただ、現在は、まだ映像のクオリティを改善したい考え。今後こういったオンラインミーティングがタイでも活発に使われるのではないかと見る。

### 取材後感想

タイのテレビ会議、電話会議はこれからという印象を持った。現在のタイのビックユーザーは、政府や国際企業、外資系などが主でタイの一般企業はこれからという感じであったが、電話会議よりもテレビ会議は顔が見えてデータ共有もできるのでいいとか、タイでは電話会議よりもテレビ会議がより人気があるという声などは印象的だった。今後テレビ会議のIP化は、タイのブロードバンドの普及とともに拡大していくのではないかと思う。

今回 ICT は、大変盛況で受付のところから会場内は足の踏み場もないくらいの人入り。特に中高生の来場者を結構見かけた。また、展示の内容がCNAリポート・ジャパンでリポートした大手の通信事業者やメーカー、システムインテグレーターなどだけでなく、別のフロア会場では、パソコンやゲーム、通信機器、モデムなどの展示即売会なども行われていた。

あと、今回の展示会では、各国のパビリオンが設置され日本パビリオンでは、NTTドコモやNTTコミュニケーションなどが出展し、ドコモブースでは日本で販売されている携帯電話などを展示していた。

今までアジアについては、中国、台湾、インド、韓国、シンガポールと見てきたが、今後もアジア地域を中心に、テレビ会議、電話会議事情もCNAリポート・ジャパンでリポートしていければと考えている。アジアは、電話会議が強い欧米とは違い、電話会議よりもテレビ会議に関心の高い市場ではないかを感じる。

### 会場内写真



H u a w e i 中国  
Viewpoint 8060、  
8020 展示



メディアストリーム社  
TANDBERG製品  
TANDBERG7000、  
TANDBERG880、  
MCU など



シスコ  
VT Advantage、  
TANDBERG1000 と  
の連動



チャイナテレコム H.323ソフトウェアIPテレビ電話  
中国ではIPでのテレビ会議はほぼ100%とのこと



タイ CSC 社  
アエスラ、ラドビジョン、クリアワン(電話会議)、eConf など販売



プラネットコム社、ポリコム製品の販売、VSX7000、VSX3000、VTX1000、MGC等



シーメンス・富士通

ホームユーザー向けセットトップボックス

(ICTレポート終わり)



ソニータイ

PCS-1P、PCS-11P など展示。その他ソニーブースでは、ロボットのQrioが展示されにQrioに対する関心が高く人通りが絶えなかった

CNAレポート・ジャパン

編集長 橋本 啓介 [k@cna.jp](mailto:k@cna.jp)

(CNA Report 展示会レポート 2004年8月)



THS 社

VCON 製品 HD3000 展示